

アレって
ナニ?
第一弾

「女子ツアーで見つけた気になる練習器具をレポート」 ダイヤヤスイングプロツアー

女子ツアーの練習場を見ていると、練習の最初に長い棒で素振りをしてる選手を多く見かけます。この棒は、いったい何だろうか？ 使用する選手やコーチに聞いてみた！

岸部桃子×横田英治コーチ

しなりを感じられる素振り棒を探していたんです



「若林舞衣子さんが使っているのを見て私も使いはじめました。練習のウォーミングアップは、いつも『ダイヤヤスイングプロツアー』を振ることからスタート。ハンドファーストにインパクトできると先で音が鳴るんです。最初は全然できなかったんですが、今はちゃんとできるようになりました」(岸部)
「素振り用の棒はずっと探していて、バットくらい重くて、切り返しのタイミングをイメージしやすいようにちゃんとしなるものがよかった。こういうタイプの器具でいちばん大きくなってくれるのが『ダイヤヤスイングプロツアー』だと思います」(横田)

ダイヤヤスイングプロツアー
●総重量/約510g ●バランス D5 ●長さ・太さ/約45インチ・直径約3cm ●価格/1万9800円

素振りに必要な要素が詰まった「素振り棒」

多くの女子プロたちが振っているこの棒の正体は、ダイヤゴルフの「ダイヤヤスイングプロツアー」という素振り用の練習器具だ。

45インチとドライバー並みの長さがあり、重さ510g、バランスD5

とクラブよりも重さを感じやすいスベック。バットのようにウォーミングアップで振るのに最適だが、ヘッド部分が多く、シャフトが適度にやわらかい構造になっているため、バットでは感じられない「しなり」も体感できるのが大きな特徴。

さらに、最加速点で「カチッ」と音が鳴るギミックが搭載されているため、スイングリズムやタイミングのチェックもできるすぐれもの。
あるようでなかった、長くて重くてしなる素振り棒。ツアーで流行るのも納得だ！

エイミー・コガ

不調だったドライバーの悩みを解消できました

「ずっとドライバーの不調が悩みでしたが、フィーリングをつかむのに役に立ちました。重くてしなって、素振りにちょうどいい。調子が悪いと右サイドで音が出てしまうので、左サイドで加速させて音が出るように振って調子を上げています」



不調脱出に役立ちました！

こっやって使っとストレッチもできます

菊地絵理香

素振りにもストレッチにも活用しています

「いつもキャディバッグに入れていて、練習時の最初はバットを振ったあと、次にこの『ダイヤヤスイングプロツアー』を振っています。まずはゆっくり大きく振って、少しずつスピードアップしていく。しなるので、ストレッチにも使いやすいんです」



いいイメージが強調されます

若林舞衣子

ハンドファーストを確認できるバロメーターになります

「最初はストレッチに使って、それからゆったり大きく振ります。バットみたいにクラブよりも重いですし、クラブよりもしなりを感じやすいので、正しいスイングに必要な感覚を強調できます。うまく振れると音が鳴るので、ハンドファーストなインパクトのチェックにも役立ちます」

